

I ITの戦略的活用による活用した経済・産業・社会の再生 (単位：百万円)

| 事 項 | 14年度 予算額 | 15年度 要求額 | 概 要 |
|---------------------------------|-------------|-------------|--|
| 1. 企業の戦略的IT化のための環境整備 | | | |
| 戦略的情報化投資活性化支援事業 | 520 | 600 | ITユーザーとしての中小企業が効率的かつ効果的なIT導入を行うための支援事業。経営とITをつなぐ専門家（ITコーディネーター）の育成・普及。 |
| 情報技術・市場評価基盤等構築事業 | 300 | 400 | SPI（ソフトウェアプロセス改善）活動をはじめとするソフトウェアエンジニアリング的アプローチの政府調達への導入と、IT調達管理の専門家（ITアソシエイト）の育成 |
| 我が国情報処理の実態に関する調査研究 | 96 | 250 | 情報処理実態調査（承認統計）、電子商取引の実態調査の実施及び企業におけるIT活用の促進のためのIT投資効果の分析と投資モデルの構築 |
| 2. 安全で信頼性の高いIT社会のための基盤整備 | | | |
| セキュリティ問題への対応 不正アクセス行為等対策業務 | 150 | 1,000 | 不正アクセス行為等の相談窓口の強化、未然防止対策、一般への普及啓発を図るとともに、海外のCSIRTとの連携を強化する。 |
| 情報セキュリティ対策評価認証基盤整備事業 | 207 | 380 | セキュリティ評価・認証制度の構築・運営、国際相互認証スキームへの参加準備、セキュリティ評価・設計技術者の育成 |
| セキュリティ対策研究開発等事業費補助 | 350 | 350 | コンピュータウイルス等の最新動向の調査・分析及びソーシャルエンジニアリングの考え方を加味したサイバーテロ対策調査等の実施等 |
| EC技術基盤の相互運用性に関する調査研究 | 270 | 270 | 電子商取引の基盤となるPKI（公開鍵基盤）の国際的相互運用性確保のための調査研究及び相互接続実証実験。 |
| 電子署名・認証制度利用促進 | 95 | 95 | 電子署名・認証制度普及のための認証・暗号技術に関する情報提供・相談並びに認定の国際的相互承認のための情報収集・調査分析の実施 |
| 情報セキュリティマネジメントシステム規格の普及啓発 | 50 | 80 | 組織における情報システムの適切なセキュリティ管理のためのガイドライン及びセキュリティポリシーの策定のためのガイドラインづくりとその普及啓発。 |
| ルール整備 インターネット関連ADR体制整備事業 | 新規 | 100 | 個人情報関係も含めたインターネット上の消費者トラブル解決のためのADR（裁判外紛争処理機関）実証実験 |

| | | | |
|---------------------------|-------|-------|---|
| 個人情報保護に係る施策の普及広報等 | 80 | 80 | 個人情報保護に係る関連施策の普及広報を行うとともに、国内外において、個人情報保護施策の動向調査、個人情報の取扱いに係る実態調査等を実施。 |
| 特定家庭用機器再商品化関係事業 | 134 | 150 | 家電リサイクル法の施行に伴う立入検査等の調査、消費者等への啓蒙活動を実施するとともに、家庭系パソコンリサイクルに関する普及啓発事業及び家電リサイクル法の見直しのための調査を実施。 |
| 3. 電子政府等の先導的IT化の推進 | | | |
| 電子政府の推進 | | | |
| オンライン制度的課題への対応 | 78 | 100 | 電子化による行政事務の合理化・効率化のために不可欠な規制緩和等の調査及びITを活用したフロント・ミドル・バックオフィス3部門の業務改革実現のための調査実施 |
| 汎用電子申請システム開発事業 | 725 | 750 | 各種行政手続きの共通部分についての汎用申請システムの開発。 |
| 汎用電子業務処理システム開発事業 | 新規 | 150 | 世界最高の電子政府の実現の大前提であるワンストップサービス、バックオフィス効率化、ミドル業務効率化の3テーマについて、システム開発を行う。 |
| 貿易管理における企業確認等システム開発事業 | 60 | 60 | JETRAS（貿易管理オープンネットワークシステム）における輸出入許可・承認申請時に政府認証（GPKI）経由の商業登記簿に基く本人確認が可能となるシステムの開発。 |
| 電子政府のセキュリティ評価基盤事業 | 998 | 1,200 | 電子政府の安全な運用のための暗号製品の実装評価手法の開発、情報システムのセキュリティ評価手法の開発並びに運用支援技術等の |
| 教育の情報化 | | | |
| 情報化人材育成プラットフォーム | 1,300 | 1,200 | 効果的なIT学習・教育を支援するためのコンテンツ・ソフトウェア等の技術開発等を実施。 |
| 公的分野の情報化 | | | |
| 情報家電協調基盤整備事業 | 新規 | 3,000 | 情報家電に係る技術とサービスを組み合わせた実証実験を行うとともに、ICカード・ICチップを利用した認証システム・セキュリティ対策等の重要技術について標準化を推進する。 |
| e!プロジェクト （ITショーケース事業） | 1,500 | 1,500 | 最先端のIT化のイメージを国民に分かり易く示すためのモデルプロジェクト。 |
| 情報経済基盤整備 | 3,690 | 5,500 | 医療・福祉等の公共サービスにおいて、ITを効果的に活用することのできる分野を開拓し、モデルシステムの開発を行う。 |
| 地域における情報化実態調査 | 45 | 45 | 地域における情報化推進のための課題や実用化方策の調査・検討 |

II 技術開発等によるIT産業の競争力強化

(単位：百万円)

| 事 項 | 14年度 予算額 | 15年度 要求額 | 概 要 |
|----------------------------|-------------|-------------|---|
| 1. 戦略的技術開発等の推進 | | | |
| オープンソフトウェア活用基盤整備事業 | 新規 | 2,000 | オープンソフトウェアが今後、我が国において積極的にビジネスに取り入れられるようにオープンコミュニティ育成事業 オープンソフトウェア実証事業（実際にシステムとして導入・実証）を実施 |
| 未踏ソフトウェア創造事業 | 1,100 | 1,600 | 独創性を有する優れたIT人材を民間選出のプログラマージャーによって発掘し、そのプログラム開発を支援。 |
| 次世代ソフトウェア開発事業 | 1,200 | 1,200 | ソフトウェアにおける技術戦略をテーマ毎にワークショップ方式で選定し、コアとなる技術開発の支援を行う。 |
| 中小ITベンチャー支援事業 | 新規 | 400 | ITベンチャー企業のソフトウェアプロダクトの開発支援及び販売・普及促進支援 |
| 情報通信技術開発 | | | (別掲) |
| 2. 高度なIT社会を支える人材の育成 | | | |
| ITスキル標準策定・普及事業 | 182 | 300 | 高度なIT人材の能力判定基準となるスキル標準を策定し、スキルに対する市場価値を明確化するとともに国際標準との調整を図る。 |

III IT分野での国際展開

(単位：百万円)

| 事 項 | 14年度 予算額 | 15年度 要求額 | 概 要 |
|---------------------|-------------|-------------|--|
| アジア e Learning の推進 | 500 | 900 | 情報処理技術者スキル標準の相互認証、スキル標準の普及、e-Learning の標準化と実用化を推進するための開発等を実施するとともに、国内体制の整備、国際会議の開催等を通じアジア各国への普及・啓蒙を図る。 |
| 情報処理技術者育成の推進 | 200 | 200 | アジア域内でのIT人材市場の流動化を促進し、より有能な外国人IT人材の活用を可能とするための基盤を整備すべく、研修事業を積極的に推進する。 |
| IPv6に対応した情報通信機器共同研究 | 650 | 600 | 我が国の高い技術力・研究開発能力を活用して、中国において、日中が共同でIPv6に対応した情報通信機器に関する研究を実施。 |
| 貿易手続電子化支援事業 | 295 | 350 | TEDI（貿易金融EDI）と国内政府手続システムとの連携ソフトウェア開発 |

情報通信技術開発

(単位：百万円)

| 事 項 | 14年度 予算額 | 15年度 要求額 | 概 要 |
|--|-------------|-------------|---|
| フォトニックネットワーク技術の開発 | 1,382 | 1,119 | フォトニックネットワークを実現する上でコアとなる超高速/大容量電子制御型光スイッチノード装置に必要なデバイスの開発 |
| 大容量光ストレージ技術 | 416 | 337 | 高密度と記録・再生の高速性とを実現する光記録技術を開発 |
| 高周波デバイス開発 | 820 | 664 | 既存デバイスでは発生困難な周波数領域を高出力で発生させることが可能なデバイスの開発 |
| 超電導デバイス開発 | 615 | 977 | 超電導技術を用いた高性能・低消費電力デバイスの基盤となる技術の開発 |
| 高効率有機デバイスの開発 | 1,025 | 830 | シリコンデバイスに比べ高効率かつ低消費電力という特質を有する有機デバイスの開発 |
| フェムト秒テクノロジー | 1,140 | 923 | 膨大な情報量を極超高速で伝送可能とする超高速光エレクトロニクス技術の開発 |
| 超短光パルス応用計測技術研究開発 | 170 | 153 | 高速動体モニタリング等に利用する計測技術に必要な基盤技術開発 |
| 次世代強誘電体メモリ開発 | 337 | 218 | ランダムアクセスが可能で電源を切っても記憶内容が消えない低消費電力型メモリの開発 |
| 高密度プラズマ装置開発 | 1,230 | 996 | 半導体デバイスの三次元構造化・高集積化を実現する半導体製造装置の開発 |
| 電子デバイス製造プロセスで使用するエッチングガスの代替ガス・システム及び代替プロセス技術開発 | 1,500 | 925 | 地球温暖化係数が高いPFCを使用しない省エネ型配線技術による新しいプロセスの研究開発 |
| 超高密度電子SI研究開発 | 870 | 562 | 電子デバイスの3次元高密度集積化技術や光・電気複合高速信号回路技術等の研究開発 |
| MIRAIプロジェクト | 4,560 | 8,000 | 回路線幅50ナノメートル以下の次世代半導体に対応した革新的な材料及び製造技術の開発 |
| EUV露光装置 | 1,090 | 2,690 | 微細な半導体回路の作成に必要な革新的露光システムの開発 |
| 半導体アプリケーションチップ | 新規 | 4,000 | 高機能・高信頼計算用の半導体チップ及び電源を切っても記憶が消えない半導体メモリの開発 |
| ビジネスグリッドコンピューティング | 新規 | 5,000 | ネットワーク上のコンピュータを一つのコンピューターのように接続して膨大な計算を瞬時に可能にする技術の開発 |

| 最先端システム L S I 設計環境構築 | 新規 | 800 | 複雑化する半導体回路を効率的かつ最適に設計するための設計システム開発 |
|----------------------|-------------|-------------|---|
| 事 項 | 14年度 予算額 | 15年度 要求額 | 概 要 |
| デジタル情報機器相互運用基盤 | 新規 | 2,500 | 家庭や公共の場で情報家電機器を相互に接続しデジタル情報を自由にやりとりする技術の開発 |
| 省エネ大型ディスプレイ開発 | 新規 | 1,000 | 現在のプラズマディスプレイのエネルギー消費量を大きく低減し、製造プロセスを合理化する技術の開発 |
| 携帯用燃料電池技術開発 | 新規 | 240 | エネルギーの一層の有効利用を可能とする携帯機器用電源の開発 |